

## 第90回 全国大学獣医学関係代表者協議会記録

日 時 平成21年 4月 1日 (水) 13:00~15:00

場 所 東京大学農学部3号館4階「教授会室」

出席者 ( 会 長 ) 吉川 泰弘  
( 副 会 長 ) 清水 一政  
( 北 海 道 大 学 ) 梅村孝司、伊藤茂男、昆 泰寛  
( 帯 広 畜 産 大 学 ) 三宅陽一、北村延夫、今井邦俊  
( 岩 手 大 学 ) 橋爪一善、居在家義昭、佐藤 繁  
( 東 京 大 学 ) 熊谷 進、尾崎 博、明石博臣、西原真杉、中山裕之  
( 東 京 農 工 大 学 ) 三森国敏、町田 登、田谷一善  
( 岐 阜 大 学 ) 北川 均、丸尾幸嗣、石黒直隆、福士秀人  
( 鳥 取 大 学 ) 菱沼 貢、澁谷 泉  
( 山 口 大 学 ) 中尾敏彦、中市統三、田浦保積、佐藤晃一  
( 宮 崎 大 学 ) 片本 宏、山口良二  
( 鹿 児 島 大 学 ) 高瀬公三、小島敏之、宮本 篤  
( 大 阪 府 立 大 学 ) 竹内正吉、久保喜平、稲葉俊夫  
( 酪 農 学 園 大 学 ) 林 正信、横田 博、竹花一成、泉澤康晴、菊池直哉  
( 北 里 大 学 ) 高井伸二、原 幸男、渡辺清隆  
( 麻 布 大 学 ) 有嶋和義、浅利昌男、和田恭則、柏崎直巳  
( 日 本 大 学 ) 酒井健夫、月瀬 東、田中茂男、佐藤常男、鎌田 寛  
( 日 本 獣 医 生 命 科 学 大 学 ) 今井壯一、新井敏郎、福所秋雄  
( 特 別 出 席 ) 文部科学省 高等教育局専門教育課 神田氏  
社団法人 日本獣医師会 山根義久  
日本学術会議第2部長 唐木英明  
( 事 務 局 ) 日本獣医生命科学大学 佐藤 佐

以上 61名

開会に先立ち、吉川会長より、日本獣医師会 山根会長、日本学術会議 唐木部長並びに文部科学省 高等教育局専門教育課 神田課長補佐の紹介及び挨拶が行われた後、本日の議事日程の確認を行い、議事に入った。

### 議 事

#### I. 確認事項

1. 第89回全国大学獣医学関係代表者協議会記録(案)及び平成21年度各大学代表者一覧の確認について

吉川会長から、第89回全国大学獣医学関係代表者協議会記録(平成20年9月23日開催)の確認が行われ、承認された。あわせて平成21年度各大学代表者一覧に基づき、連絡先等の確認がなされた。

#### II. 報告事項

1. 国公立大学獣医学協議会報告(北海道大学 伊藤会長)

##### (1) 報告事項

##### ①国公立大学獣医学協議会会長の任期について

国公立大学獣医学協議会会長の任期満了に伴う会長並びに執行部の選出が行われ、引き続き

現会長(北海道大学 伊藤教授)並びに現執行部役員を選出した旨報告があった。

②平成21年度特別教育研究経費事業について

平成21年度特別教育研究経費事業について、標準的教育基盤プログラム作成のため北海道大学を中心としたeラーニングの構築を推進すること、私立大学も含めた各大学からの代表者による教育改革委員会を設置した旨報告があった。さらに戦略的の大学間連携支援事業の計画申請についても今後検討していくこととした。

③獣医学教育の改善・充実について

獣医学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議の内容に促したカリキュラムの検討を行い、特に臨床教育の改善について、新たな見解等を踏まえ協議を深め、取り纏めていくこととした。

2. 私立獣医科大学協会協議会報告(日本大学 酒井会長)

(1) 報告事項

①「第5次相互評価」の進行状況について

私立大学の臨床教育と動物病院に関する相互評価を行い、平成21年6月までに取り纏めることとした。

②平成21年度入学試験状況等について

平成21年度入学試験状況(推薦・一般・センター利用等)について、各大学とも前年度より約1割程度の受験者数が減少した。今後は授業料等の経済支援を検討することとした。

③獣医学教育の充実について

獣医学教育の改善・充実に向けた取り組みについて、私学独自のカリキュラムを検討するためのワーキンググループを編成した旨報告があった。

④獣医臨床教育担当者会議について

各大学の臨床教育の動向、動物病院における実習の教育成果、各大学の研修プログラムについて報告があった。

III. 協議事項

1. 平成20年度決算について

事務局より、平成20年度決算資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

2. 会長・副会長の選出について

本協議会規約第4条に基づき、本協議会の会長並びに副会長の選出について、協議した結果、現会長(東京大学 吉川教授)並びに現副会長(日本獣医生命科学大学 清水教授)が選出され、承認された。

3. 獣医学教育の改善について

国公立大学協議会より、臨床実習の充実、必要性及びあり方について付議され、種々協議の結果、医学部の実習基準(ガイドライン)等を踏まえ、今後は私立大学も含めて全国獣医学協議会で協議し、取り纏めていくこととした。

さらに獣医学教育における質の保証について、国際的にも通用する獣医学コアカリキュラムを目指し、国公立大学及び関係会議が連携し検討を進めていくことの確認がなされた。

また大阪府立大学の入学定員数については、次回の国公立大学協議会で議題として取り上げ、本協議会に報告することとした。

・次回協議会開催は、平成21年9月24日(木)午後1時より鳥取大学である旨、確認された。

以上